

# 令和5年度第3回嘉麻市立図書館協議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和5年度第3回嘉麻市立図書館協議会
2. 開催日時 令和6年3月21日(木曜日)午後1時30分～3時
3. 開催場所 嘉麻市役所碓井総合支所 2階 会議室4
4. 公開又は非公開の別 公開
5. 出席者
  - (1) 委員
    - ・ 下川和彦会長・江藤さよ子副会長・森弘成委員・安藤裕子委員・中島暁子委員
    - ・ 和田君子委員・山口希代子委員・春口香委員
  - (2) 執行機関
    - ◎ 生涯学習課
      - ・ 教育長木本寛昭・課長(館長)末永康洋
      - ・ 課長補佐(兼図書・美術館係長)上野智裕・主査有江俊哉・主査藤原千晶
    - ◎ 指定管理者
      - ・ 統括責任者下田富美子・チーフ藤本あすか
6. 傍聴人数 0人
7. 議題
  - 1) 令和5年度事業報告について
  - 2) 令和6年度事業計画(案)について
8. 審議の内容  
(会議録の確認者の決定) → 中島委員に決定
  - 1) 令和5年度事業報告について・・・原案のとおり承認

事務局(指定管理者)から、資料1-1及び資料1-2に基づき補足説明を行った。

(説明要点)

**指定管理者より**

    - ・ 資料1-1については、前回、第2回協議会にて10月分まで報告していることから、今回は11月分から2月分までの報告を中心に行う。
    - ・ 定例で開催している赤ちゃんタイムや乳幼児向けおはなし会等については、残念ながら一部参加が思うように伸びていない点もあるが、全体的には少しずつ参加が増えているところである。
    - ・ 近畿大学からの協力を得て、児童向けの科学あそびのイベントを夢サイトかほにおいて開催した。多くの学生ボランティアが参加し、子どもたちと一緒に楽しそうに過ごしている様子が微笑ましかった。参加者も多数来場され、盛会の内に終了することができた。

・新規事業として調べる学習コンクールを開催したが、嘉麻市の子ども達が調べ学習に一生懸命に取り組んでもらえる事業となった。地域コンクール後は、全国大会にも2作品選出した。来年度も引き続き開催する予定としており、より多くの作品が応募されるように働きかけたい。

・見学についても、前年度と比較すると受入れする施設数が増加したところであるが、より幅広く様々な施設から見学に来ていただきたいと考えている。

・お出かけプロジェクトとして、図書館から多くの施設等に伺うことができた。一方で、ブックトークについては、学校に対して事前案内を行ったが、申込みが少ないことが残念だった。引き続き、事業を継続していくことで、子どもの読書活動の充実につながるようにしていきたい。

・一般向けイベントとして、落語会を開催したが、初めて図書館行事に参加するという方も多く、大変好評のうちに終了することができ、主催者側としても有難かった。イベントのプログラムの中で、図書館サービスを案内する時間を設けたところ、アンケートにもその点を評価するコメントが寄せられていた。

・図書館内で行っている特集展示については、美術館との連携事業として「ぐりとぐら」をテーマとした回が好評だった。

・資料1-2については、事業総括表として、計画に基づいた実施状況に併せて成果及び課題を記載している。

・読書バリアフリーについては、取組が少し不足していたと考え、山田図書館にて、様々な理由で本を読むことが難しい人に向けた「りんごの棚」を設置しており、読書環境の整備を図ることとした。

・バリアフリーに対応した図書館の利用案内を作成して広く周知を図っているところである。

・4カ月児健診の際にブックスタートを開催すると同時に、フォローアップ事業も開催したが、想定よりも参加者数が少なかった。できるだけ参加が増えるように、日程等の検討を含めて工夫していきたい。

・調べる学習コンクールについては、広報嘉麻でも周知を行った。

・学校との連携については、学年に合わせた団体貸出等の支援業務を強化し、周知を行っている。子どもの読書活動は、今後の市民を育てる大切な機会と捉え、連携充実に努めていきたい。

(質疑)

**委員：**「りんごの棚」については、良い取組であると感じたが、実際にはどのような利用状況となっているか。

**事務局：**令和6年3月上旬、山田図書館において、「りんごの棚」を設置したばかりである。大活字本については以前から収集していたが、分かりづらい場所だったため、「りんごの棚」として他の資料と併せて目立つ場所に設置することとした。設置したばかりであるが、利用者から好評を得ており、今後、図書等の利用も増えていくものと考えられる。

**委員：**ブックスタートで配付している絵本の種類のことでお尋ねしたい。以前、絵本の種類が同じものを配付されており、年子のお子さんをもつ保護者から、同じ

絵本が配付されてしまうことに不満の声を聞くことがあったが、現在、どのように配付されているか。

**事務局**：以前は、配付する2冊の絵本を固定しており、2年に一度、見直しをしていたところであるが、年子等の理由により、稀に同じ絵本を同じ家庭に配付するケースもあった。しかしながら、3年前より、4冊の絵本の中から2冊選択していただく形としており、ご自宅に所蔵していない本を選んでいただいている。保護者からは自宅に無い本を選べる点について、好評いただいている。また、絵本4冊については、毎年見直しを図っており、絵本を選ぶ間に、おはなし会のご案内等も併せて行う事で、図書館に足を運んでいただけるように配慮している。

**委員**：課題の中にあつた読書バリアフリーについては、今後、図書館の基本的サービスとして積み上げていただきたいと思う。図書館に点字図書や録音図書の所蔵が無くても、利用者に提供できるネット環境があることを周知していくことが重要である。

**委員**：福岡県立図書館においても、読書バリアフリーの推進計画を策定し、重点的にサービスを展開しているところである。オンラインで音源を聞くことができる「サピエ図書館」については事前登録が必要となるが、福岡県立図書館で窓口を担っており、電話での問い合わせも可能となっているため、ぜひ広くご紹介いただきたい。また、バリアフリー読書体験会を県立図書館の主催事業として例年開催しており、県内の市町村立図書館を巡回しているため、嘉麻市立図書館においても開催会場について検討いただければと思う。

## 2) 令和6年度事業計画について・・・原案のとおり承認

事務局（指定管理者）から、資料2に基づき補足説明を行った。

(説明要点)

### 指定管理者より

- ・令和6年度についても、引き続き、幅広い年代の方に図書館を利用していただけるよう事業を進めていきたい。第2回会議資料にて提出している内容から大きな変更は無い。
- ・おはなし会等の定例行事の参加者が伸び悩んでいる会場では、より多くの方にご参加いただけるように開催曜日を見直した上、試行的に開催することとしている。
- ・移動図書館車の運行計画については、利用状況や要望等を検討し、市内ステーションの見直しを行い、できるだけ広く利用していただけるように工夫している。今後も、市民の皆様からのご意見を聴かせていただければと考えている。

(質疑)

**委員**：民話のイベントが事業計画の中にあるが、以前、協議会の中で、事務局より民話の動画作成を行っている点について説明を受けたが、その後どのようなになっているか。また、民話のイベントについては、図書館としてはどのような内容を予定しているか。

**事務局**：生涯学習課文化財係にて、インターネットのユーチューブにて、手作りの動画を少しずつ公開しているところである。また、市内の児童生徒には、タブレットでも気軽に見れるような環境を整えている。（ユーチューブにて、「嘉麻市文化財公式」で

検索) ぜひ、皆様に視聴していただければと思う。イベントについては、文化財係より講師招聘して、講話とフィールドワークを行い、地域の民話を知らない世代にも、広く知ってもらうことを目的として講座を開催する予定としている。

**事務局**：令和5年度から指定管理者にて調べる学習コンクールを開催したところであるが、子どもたちが自らの力で学び表現する力を育む行事であると自負している。指定管理者において、新規事業に取り組みながら質の高い事業展開ができたように思う。来年度についても、この事業を継続していくとともに、いかに図書館の利用を増やし、活字離れを防いでいくかが重要であり、学校図書館との連携も深めていくことで、事業内容の充実を図りたい。

**委員**：調べ学習については、学校側としても、市内各学校長に対して、広く周知していくことで、引き続き、子どもたちの読書活動の推進を図っていきたい。子どもたちも学んだことを発表し、表彰される場所があり、とても励みになったと思う。

**委員**：子どもたちが活き活きと調べることを楽しみながら取り組んでおり、とても感心した。辞書を引く作業も子どもたちの学びにつながるので、そのような観点も含めて、子どもたちの興味を惹きつつ学びを深められるような事業展開を期待している。

**委員**：稲築図書館は学習する場も少なく、環境整備が必要だと考えているが、新設される計画についての進捗はどのようになっているか。

**事務局**：稲築地区公民館の中に稲築図書館を設置しているが、現在、新しい建物を建築するために、今年、設計に入っており、令和6年度に設計に基づいた工事費を計上する準備を行い、令和7年度に工事に入る予定となっている。新設される建物も公民館の中に図書館のエリアを作る予定であるが、現状よりは大幅に環境が改善されると考えられる。意見検討聴取会を開催し、地域の方々のご意見をいただきながら、より充実した図書館機能を設置できるように、設計に取り組んでいるところである。

### 3) その他

#### ・行事案内

○嘉麻市立織田廣喜美術館春のコレクション2024

### 9. 配布資料

- ・資料1-1 令和5年度事業経過報告について
- ・資料1-2 令和5年度事業総括表
- ・資料2 令和6年度事業計画(案)について

上記に相違ないことを確認する。

令和6年4月16日

会議録確認者

中 島 暁 子